

7 大 監 監 第 92 号
令 和 7 年 8 月 6 日

大野城市長 井 本 宗 司 様

大野城市監査委員 中 村 明 彦
大野城市監査委員 松 田 美由紀

令和6年度大野城市下水道事業会計資金不足比率審査意見の提出について

このことについて、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定により審査に付された令和6年度資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類を審査したので、別紙のとおり意見を提出する。

令和6年度 大野城市下水道事業会計資金不足比率審査意見

第1 審査の対象

令和6年度 大野城市下水道事業会計資金不足比率

第2 審査の期間

令和7年7月22日（火）から8月6日（水）まで

第3 審査の概要

この審査は、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項に基づき、市長から提出された資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかどうかを主眼として実施した。

第4 審査の結果

(1) 意見

審査に付された下記、資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも法令等に準拠して作成され、その結果は、適正であると認められる。

令和6年度決算に基づく資金不足比率は、資金不足が生じていないため数値は算定されず、国が示す経営健全化基準を下回っており、健全な経営状況にあると認められる。

記

(単位：%)

比 率 名	令和6年度	経営健全化基準
資金不足比率	—	20.0

※ 資金不足比率については、資金不足が発生していないため「—」で表示している。

(2) 是正改善を要する事項

特に指摘すべき事項はない。